

2022 年 7 月 8 日

エレクトロモビリティの最前線へ：BMW グループの上半期のピュア EV の世界販売台数が倍増

上半期のグループ販売台数が 116 万 443 台に到達

BMW と MINI のピュア EV の販売台数は 7 万 5,891 台

BMW グループがプレミアム・セグメント市場におけるリードを拡大

ピーター・ノータ：「上半期のプレミアム自動車セグメントで BMW ブランドが世界第 1 位」

ミュンヘン発：BMW グループによる 2022 年上半期の BMW と MINI のピュア EV の世界販売台数は合計 7 万 5,891 台に達し、前年同期比で 2 倍以上となった（+110.3%）。この成長は、BMW グループがエレクトロモビリティの強化に注力していることを示すもので、世界中の顧客からのピュア EV モデルへの需要の高さを物語っている。

BMW AG のカスタマー、ブランド&セールス担当取締役のピーター・ノータは、次のように述べている。「非常に厳しい環境にもかかわらず、今年上半期はピュア EV の世界販売台数を 2 倍以上に増加させることができました。世界中の顧客に感銘を与えているのは、電気駆動モデルだけではありません。革新的で持続可能な製品ラインアップにより、BMW ブランドは今年上半期に再びプレミアム自動車セグメントで世界第 1 位になりました。」

今年上半期、BMW グループはプレミアム自動車セグメントにおける首位の座をさらに確固たるものにしました。この間、合計 116 万 443 台の BMW、MINI、ロールス・ロイスが顧客に納車された。ただし、BMW グループ史上最も好調だった 2021 年上半期と比較すると、販売台数は 13.3% 減となった。どの業界でも、今年は、東欧での地政学的情勢、新型コロナウイルスによる中国での断続的なロックダウン、および半導体の入手難の影響を受け続けている。

2022 年上半期に世界で最も売れたプレミアム自動車ブランドとなった BMW

幅広いハイテク製品と革新的な駆動技術により、BMW ブランドの今年上半期の世界販売台数は合計 101 万 6,541 台（-13.7%）に達した。特に BMW 4 シリーズが好調で、前年同期比 1.5 倍以上となる 5 万 8,805 台（+52.1%）を販売した。新型 BMW X1 も 10 月からショールームに並び、ピュア EV のドライブレインと新しい BMW オペレーティング・システム 8 および BMW カーブド・ディスプレイを初めて搭載したモデルが販売される。11 月に開始される予定の新型 BMW 7 シリーズの市場導入も、ラグジュアリー・セグメントにおける BMW のモデル攻勢の新たなマイルストーンとなる。

BMW グループは 2022 年に改めて BEV の販売台数を 2 倍以上にすることを目指す

BMW グループは、ピュア EV の販売台数を昨年の 2 倍以上にすることを計画しており、2022 年の上半期が終わった時点で、この目標の達成は完全に軌道に乗っている。BMW グループの新しいピュア EV のイノベーションのフラッグシップは、顧客から特に高い需要がある。このことは、ピュア EV である BMW i4 の受注台

数が欧州全域で 3 万 4,000 台を突破したことから確認される。

BMW グループは、電気自動車モデルのラインアップを急速に拡大し続けている。今年は、既存モデルを補完するものとして、BMW i3（中国）、BMW iX1*、BMW i7*が登場する。7 月 1 日には、BMW のディンゴルフィング工場で、ピュア EV のラグジュアリー・セダンである BMW i7*の量産が開始した。来年は、BMW i5、ピュア EV の MINI Crossover、そして完全なバッテリー電気自動車のロールス・ロイス・スペクターがこれに続く予定である。

このように急速に拡大する製品ラインアップと高い需要を背景に、BMW グループでは 2025 年末までに早くも 200 万台を超えるピュア EV を路上に送ることを目指している。

2020 年代の半ば以降は、ピュア EV のノイエ・クラッセが BMW グループの販売台数に大きく貢献する予定である。ノイエ・クラッセは、e モビリティの市場への浸透をさらに加速させる可能性を秘めており、2030 年よりも前に早くも BMW グループの世界販売台数の 50 パーセントがピュア EV になる可能性がある。

MINI ブランドは 2030 年代初めまでにピュア EV の製品ラインアップが整い、ロールス・ロイスは 2030 年以降はピュア EV のブランドとなる予定である。BMW Motorrad も、都市向けの新しい電気モデルの先頭に立つ BMW CE 04 をはじめ、アーバン・モビリティ分野での将来の新型モデルは、すべてピュア EV となる予定である。

i4 M50*の発売によって BMW M が大きなマイルストーンを樹立

エモーショナルな M 製品、とりわけ M3 と M4 に対する顧客の需要は依然として高く、M GmbH 社の受注台帳はびっしりと埋まっている。2022 年 3 月、初のピュア EV である BMW M Performance の派生モデル、i4 M50 グラン・クーペ*の市場導入が大成功を収め、50 周年を迎えて、また 1 つ重要なマイルストーンが築かれた。2022 年 6 月には iX M60*が発売され、今や印象的なスタイルが確立されつつある。2022 年上半期の BMW M GmbH の販売台数は 8 万 1,198 台で、過去最高だった昨年になんとかに及ばなかった (-2.6%)。2022 年 11 月には、発表されたばかりの初代 M3 ツーリングの生産が開始されることから、今年の後半も、この M GmbH のもう 1 つの製品ハイライトに期待が集まる。

ピュア EV のゴーカート・フィーリングにより、MINI Cooper SE* の販売台数が 37.0%の伸びを記録

MINI ブランドは、今年上半期に 14 万 711 台 (-10.9%) を顧客に納車した。ピュア EV の未来を見据え、MINI ではすでに今からエレクトロモビリティに明確に焦点を当てている。その結果、6 月時点でのピュア EV の Cooper SE*の世界販売台数は 1 万 8,430 台 (+37.0%) に達し、期待を抱かせるものとなっている。この販売台数の増加は、MINI 特有の（今やピュア EV となった）ゴーカート・フィーリングに顧客が夢中になっていることを示している。また、今年の 3 月以降は、MINI のエディション・モデルである Resolute Edition（MINI 3 ドア、MINI 5 ドア、MINI Convertible 向け）、Untold Edition（MINI Clubman 向け）、Untamed Edition（MINI Crossover 向け）が発表され、モデルを超えたエクスクルーシブなデザインと装備によって、やはりこのブランドの人気を高めるのに貢献している。

ロールス・ロイス・モーター・カーズの販売台数が7%近く増加

ロールス・ロイス・モーター・カーズは、今年上半期に3,191台（+6.8%）を販売したと発表した。全モデルとも高い需要が続いており、顧客からの注文は2023年まで埋まっている。同社初のピュアEVであるロールス・ロイス・スペクターは、2023年第4四半期の市場導入に向け、現在、徹底的な試験を実施している最中である。スペクターは、2030年までに完全に電気駆動のロールス・ロイス車のみを生産するという同社の取り組みの先駆けとなるものである。

BMW Motorrad：高い顧客の需要を示す上半期の販売台数

1月から6月までの間に、BMW Motorradは10万7,555台のモーターサイクルを顧客に納車した。第1四半期の好調な販売実績に続き、第2四半期にも、BMWグループのモーターサイクルとスクーターに対する顧客の高い需要が続いた。全体的に厳しい状況にもかかわらず、BMW Motorradは前年同期の記録的な水準に匹敵する販売台数を達成し、わずか0.1%減少したにとどまった。BMW Motorradの成功の基礎には、非常に魅力的な製品ラインアップと、ピュアEVのCE 04をはじめとする革新的な新型モデルの市場導入の成功がある。

BMW & MINIの地域／市場別の販売台数

中国では、BMWグループの今年上半期のBMWとMINIの合計販売台数は37万8,727台に達したが、前年同期比では18.9%減となった。中国におけるピュアEVの販売台数は74.8%増加した。

米国では、今年1月から6月までに16万4,626台（-10.3%）のBMWとMINIが納車された。米国ではスポーツ・アクティビティ・ビークルの需要が高く、2021年上半期と比較して8.1%増加した（9万2,716台）。

欧州では、BMWとMINIをあわせた今年上半期の販売台数は合計43万3,989台（-13.9%）だった。ドイツでは、1月から6月までの間に12万4,350台のBMWとMINIが登録された。この販売台数は、ドイツ国内市場において競合他社を圧倒している。ドイツ市場でもエレクトロモビリティの強化に焦点が当てられ、30.8%増加した（1万5,064台）。

2022年6月時点での第2四半期と上半期におけるBMWグループ販売台数の概要

	2022年 第2四半期	対前年比 %	2022年上半期	対前年比 %
BMWグループ自動車	563,536	-19.8%	1,160,443	-13.3%
BMW	496,745	-19.6%	1,016,541	-13.7%
- BMW M GmbH	42,143	-7.3%	81,198	-2.6%
MINI	65,224	-21.6%	140,711	-10.9%
BMWグループ電気駆動車*	94,884	+14.3%	184,553	+20.4%
BMWグループのBEV	40,602	+85.2%	75,891	+110.3%

ロールス・ロイス	1,567	-2.6%	3,191	+6.8%
BMW Motorrad	65,018	-7.5%	107,555	-0.1%

*電気自動車および PHEV

BMW & MINI の地域／市場別の販売台数

	2022 年 第 2 四半期	対前年比 %	2022 年上半期	対前年比 %
欧州	213,913	-19.4%	433,989	-13.9%
- ドイツ*	62,606	-15.5%	124,350	-12.4%
アジア	229,753	-21.3%	493,988	-14.7%
- 中国本土	170,220	-28.3%	378,727	-18.9%
南北アメリカ大陸	105,088	-18.1%	203,806	-9.1%
- 米国	84,036	-20.6%	164,626	-10.3%

*暫定登録数

このプレスリリースで報告されている納車数は暫定的なものであり、2022 年 6 月 30 日までの四半期報告書が発行されるまでの間に変更される可能性がある。納車数の算定方法に関する注記は、BMW グループレポート 2021 の 97 ページに記載されている。

*電力消費量／CO2 排出量データ：

BMW iX1 xDrive30：消費電力（kWh/100km、複合）：18.4～17.3（WLTP、正式に認定されていない暫定値）

BMW i7 xDrive60：消費電力（kWh/100km、複合）：19.6～18.4（WLTP、正式に認定されていない暫定値）

BMW i4 M50：消費電力（kWh/100km、複合）：22.5～18.0（WLTP）

BMW iX M60：消費電力（kWh/100km、複合）：24.5～22.5（WLTP）

MINI Cooper SE：消費電力（kWh/100km、複合）：16.9～14.9（NEDC）、17.6～15.3（WLTP）

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先：

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>